

令和4(2022)年度 清水小学校が目指す教育

【教育目標】
未来を創造する
清水の子の育成

【子ども像】
学びを広げる子
思いやりあふれる子
たくましさみなぎる子

【本年度の学校経営の重点】

社会に開かれた、行きたい・行かせたい清水小学校

【あたま】自ら考え学びを深め、関わりを生かして、学びを深めさせよう

- ・考え・発表・話し合い → 考え・発表し、深める授業の工夫
- ・読書大好き 清水の子 → 言語活動の充実、図書館 貸出数 10000冊

【こころ】互いを認め合い、違いを尊重し合いながら、自己肯定感を高めさせよう

- ・思いやりの心が育つ活動・学習充実 → 道徳科、全学級参観日での公開
- ・安心、安全の場 → 自己肯定感が高まる教育活動の推進

【からだ】健康に注意し楽しく体を動かし、体力・運動能力を向上させよう

- ・健康を考えた指導の充実 → 手洗い、うがい、マスク、保健指導
- ・日常的な体作り、体力テスト → 運動の習慣化、体力テスト平均以上

【あたま】

○言語活動を充実し、考え・発表し・意見を交わすことのできる環境をつくる。

○学びを深め、広げる中で思考力・判断力・表現力を身につける。

○毎日しよう 家庭学習 ・学年×10分以上+10分 家でも読もう 読書大好き 清水の子 ・10分以上

・学習規律の徹底（清水小スタンダード） ・「授業改善に向けた共通取組事項」の実践

・生徒指導の機能を生かした学習指導 ・スタートカリキュラム、開かれた教育課程の推進

【こころ】

○自己肯定感を高め、互いを認め合い、違いを尊重し合う子ども、安心安全な学校

○あいさつ・いじめゼロ・思いやり・思いやりの心が育つ活動と学習の充実

・一人一人が考え、伝え合い、認め合う道徳科の授業 全学級参観日での公開

・生徒指導の3つの機能を生かす 人間的なふれあいによる教師と子どもの信頼関係の構築

【からだ】

○健康安全の必要性を実感し、子ども手洗い・うがい励行の推進、偏見差別のない学校

○楽しんで体を動かし体力・運動能力の向上

・日常的な運動機会の設定、なわとび、体力向上と健康増進、アウトメディアの推進

【特別支援教育】

- ・個の課題に応じた 個別のきめ細かな支援
(個別の各種計画等の活用の推進)
- ・校内支援組織の充実
- ・インクルーシブ教育システムの理念の共有

【地域・保護者との連携】

- ・コミュニティー・スクールの推進
- ・積極的な情報発信、課題の共有、協働

【小中連携】

- ・小中共通の取組や実践の推進